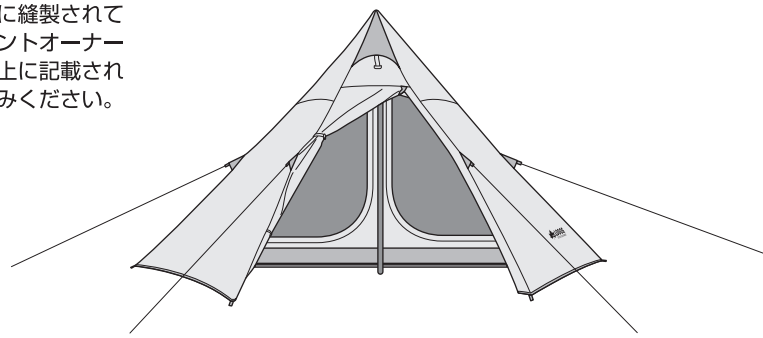


【設営・取扱説明書】

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



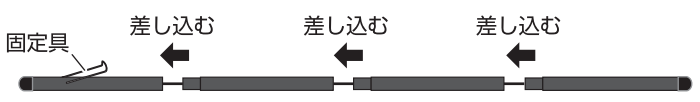
【部品構成表】 ( )は素材

フライシート×1 (ポリエステル)	インナーテント×1 (ポリエステル)	センターポール×1 (スチール)
ペグ (スチール)	ロープ 2.5M×6	ハンマー×1
※サービス品	※装着済み	※サービス品

**設営方法** ●風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。  
●フライシートのみ設営して、日除けとして使用できます。

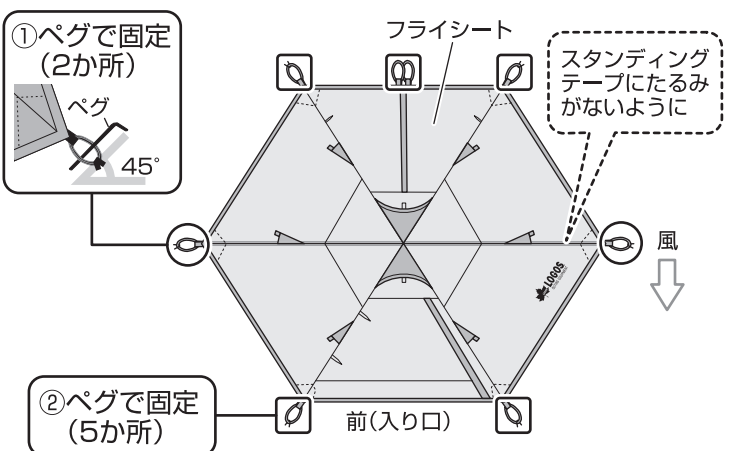
**1 センターポールを連結して組み立てる**

●リング状の金具が固定されるまで、しっかり差し込む。



**2 フライシートを広げて、ペグで固定する**

●スタンディングテープを留め、テープがピンと張るように両端をペグで固定する。その後、残りのペグも固定する。  
●ペグは7か所打ち込む。

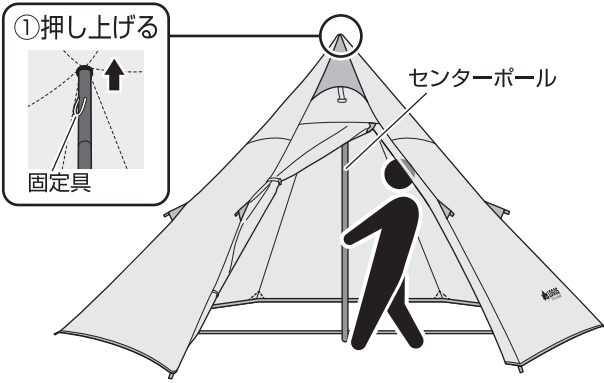


**Point**  
●入り口が風下になるようにしてください。  
●入り口のファスナーは完全に閉めておきます。

- 注意**
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
  - ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
  - センターポールを誤って倒さないよう注意する。
  - テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
  - 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
  - ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)
- 上手な使いかた**
- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
  - お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
  - ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
  - 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

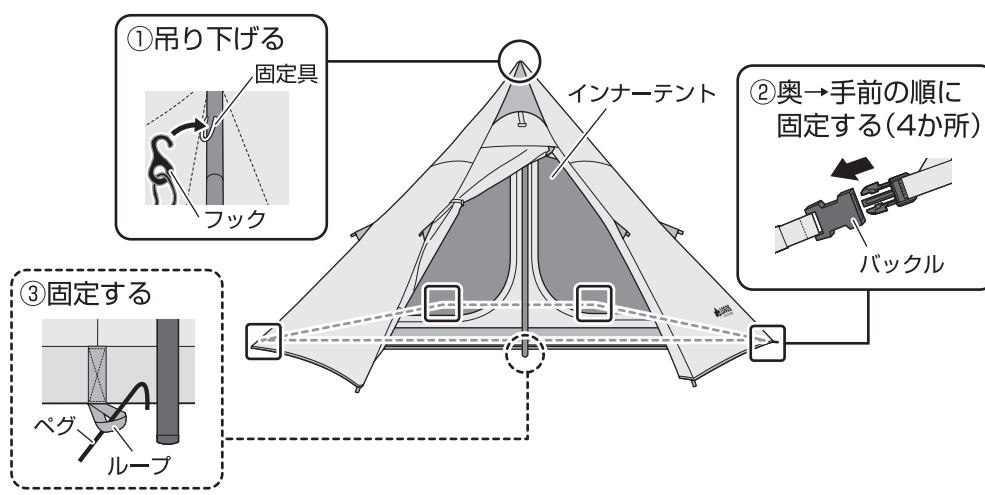
**3 センターポールでフライシートを持ち上げる**

**Point**  
●センターポールは固定具が上になるようにしてください。



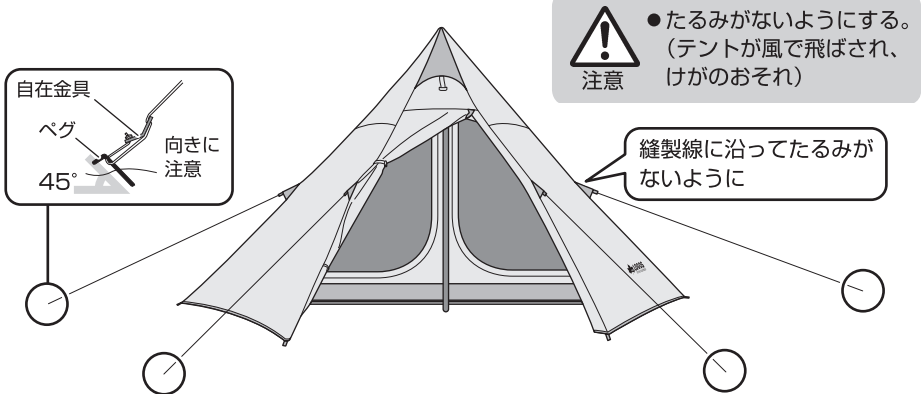
●別売の、Tepee マット&シート300 (No.71809720)を使用する場合は、右記の【グランドシートの敷きかた】をご確認ください。

**4 インナーテントを吊り下げる**



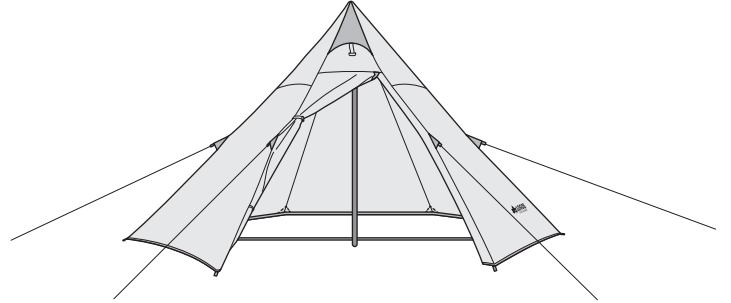
**5 ロープをペグで地面に固定する**

●ペグは6か所打ち込む。



**フライシートを単体で使用する**

●フライシートのみ設営して、日除けとして使用できます。



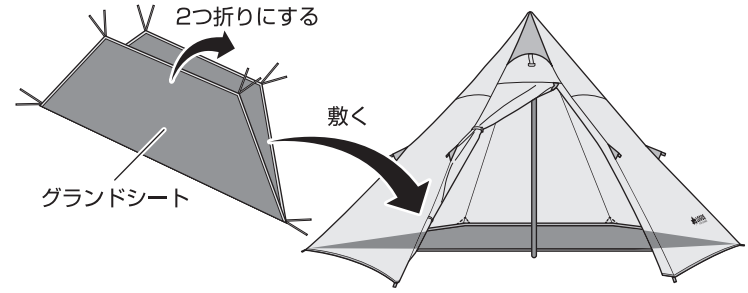
※センターポールの固定具に、ランタンをひっかけることができます。

**グランドシート、インナーマット(別売)を使用する**

●別売の、Tepee マット&シート300 (No.71809720)と組み合わせる場合は、2つ折りにして使用します。

【グランドシートの敷きかた】

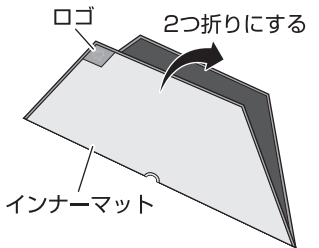
①センターポールを立てた後、グランドシートを2つ折りにして、インナーテント部分の地面に敷く



②インナーテントを吊り下げる(設営方法 4)  
③テントの外側から、グランドシートのヒモをインナーテント四隅のベルトに結びつける

【インナーマットの敷きかた】

①インナーマットを2つ折りにする  
※ロゴ面が表になるようにします。



②設営が完了したテントのインナーテント内部に敷く

●廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。  
●製品の仕様は予告なく変更する場合があります。